5.✪まつげ創作アート✪Code no. 9-8(5)

衛生、後処理(10) マネキン作品のコンセプト・デザイン 独創的な素材活用(30)のデザイン(20)

基本に忠実なアイデア(20) デザイン完成度(20) 合計(100)

★必ずまつげ延長作業を基本とする。

★使い捨てガモまつげをつければ失格です。 メイクアップ使用眉毛をつけても失格。 ★動画を通じてまつげ延長で基本実力が立証されなければならない。

所持品：目つきはミンドゥマネキン、創作アート素材、テーマシアン（説明地）、撮影装備

（動画撮影時に本人がアートをしている全体が出てくる写真を撮る）

1. 動画撮影編集（5分）

\* 事前準備撮影 1分 ＞ 約25%時、1分 > 約50%時、1分 > 約75%時、1分

作品や選手の顔が見える動画を5分以内に編集する。

2. 写真(8枚)

トーナメントホームページフォームを参照（A4）

コンプライアンス：写真ソース\_ファイルjpg

解像度200dpi

（スマートフォンカメラ800万画素以上）

\*作品名を決め、作品の簡単な説明を入れる。

1. 始める前に簡単に作品紹介（（例）「非常」、世界が気候環境を考え、作品をリサイクル作品として使って地球の環境を活かし、すべての人が新しい環境で地球を生かして飛んでいくことを象徴的な作品として表現。）

 \*作品紹介説明には減点と加算点が課せられる場合があります。

2. 材料設定写真 - 開始する前に材料の底に朱色のきれいなタオルを敷き、その上にすべての材料が入っているTRAY内に衛生的に整理した後、写真撮影して提出様式に入れます。

3. 始める前に、前面からマネキンの写真を挿入します。

4. 作品を作る過程の写真を入れます。

5.特に、まつ毛を延長して作品を作る過程挿入する。

6. 完成後、マネキンの正面から詳細に撮影した写真を入れます。

7. 完成後、マネキンの核心ポイントを強調したい写真を入れます。

8.完成後、マネキンの側面にコアポイントの写真を挿入します。

\*提出した作品の写真は返却されません。

\*提出作品の中で優れた製品は審査し、関連学会誌またはWBF大会関連資料として

 書くことができます。 （同意しないと作品提出してはなりません。）

審査規則：

①作品のコンセプト・デザイン

- 作品テーマシアン準備の有無を確認する。

- 作品テーマシアンと作品の一致性を確認する。

- 作品選択の差別化（希少性）を確認する。

- 作品に対する考え（心血）を確認する。

②独創的な素材活用のデザイン

- 毛髪や周囲の一般的な素材の利用範囲を確認する。

③基本に忠実なアイデアデザイン

- まつ毛の先端が切られていることを必ず確認してください。

- まつげエクステの忠実度を確認する。

-延長後、その上を他のものでまつげ延長が見えないように覆うと減点処理することができる。